

大野城市個別施設計画（児童・福祉施設ほか）【概要版】

2019 年（令和元年）度～2028 年（令和 10 年）度

平成 31 年 3 月 （令和 6 年 4 月 改定）

1. 計画の概要と期間【本編 P 2、P 3、P 6】																								
計画の概要	● 本計画は、「大野城市公共施設等マネジメント計画」で示した施設別の改修周期と、概算事業費に基づき、施設の特徴や各種の状況を考慮した改修内容や改修期間などの検討を行い、施設ごとの個別の計画を策定したもの。																							
計画期間	● 2019 年（令和元年）度から 2028 年（令和 10 年）度までの 10 年間。																							
対象施設	<table> <tr> <th>大分類</th><th>中分類</th><th>主な施設</th></tr> <tr> <td rowspan="3">子育て支援 ・児童施設</td><td>保育所</td><td>公立保育所 3 施設</td></tr> <tr> <td>幼児・児童施設</td><td>ファミリー交流センター 青少年の居場所</td></tr> <tr> <td>放課後児童施設</td><td>留守家庭児童保育所 8 施設</td></tr> <tr> <td rowspan="4">保健・福祉施設</td><td>保健施設</td><td>すこやか交流プラザ</td></tr> <tr> <td>高齢者福祉施設</td><td>老人憩の家 12 施設 高齢者生きがい創造センター いこいの里 牛頸ダム記念館</td></tr> <tr> <td>障がい者福祉施設</td><td>障がい者支援センター</td></tr> <tr> <td>その他社会福祉施設</td><td>総合福祉センター</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>その他施設</td><td>錦町自転車駐車場 消防格納庫 7 施設 ポンプ小屋 4 施設 山田多目的倉庫</td></tr> </table>		大分類	中分類	主な施設	子育て支援 ・児童施設	保育所	公立保育所 3 施設	幼児・児童施設	ファミリー交流センター 青少年の居場所	放課後児童施設	留守家庭児童保育所 8 施設	保健・福祉施設	保健施設	すこやか交流プラザ	高齢者福祉施設	老人憩の家 12 施設 高齢者生きがい創造センター いこいの里 牛頸ダム記念館	障がい者福祉施設	障がい者支援センター	その他社会福祉施設	総合福祉センター	その他	その他施設	錦町自転車駐車場 消防格納庫 7 施設 ポンプ小屋 4 施設 山田多目的倉庫
大分類	中分類	主な施設																						
子育て支援 ・児童施設	保育所	公立保育所 3 施設																						
	幼児・児童施設	ファミリー交流センター 青少年の居場所																						
	放課後児童施設	留守家庭児童保育所 8 施設																						
保健・福祉施設	保健施設	すこやか交流プラザ																						
	高齢者福祉施設	老人憩の家 12 施設 高齢者生きがい創造センター いこいの里 牛頸ダム記念館																						
	障がい者福祉施設	障がい者支援センター																						
	その他社会福祉施設	総合福祉センター																						
その他	その他施設	錦町自転車駐車場 消防格納庫 7 施設 ポンプ小屋 4 施設 山田多目的倉庫																						

2. 点検と改修内容【本編 P24、P25】

自主点検	● 施設の所管課や管理者は自主点検（外部委託等を含む）を年1回以上実施するものとする。 ● 具体的な点検項目や手法は、大野城市公共建築物自主点検基本要領等を参考に実施する。
改修周期	● 施設の目標使用年数を、鉄筋コンクリート造及び鉄骨造の施設で 80 年、その他構造の施設で 70 年と設定し、おおむね 20 年～30 年、40 年～53 年、60 年～75 年を基本として、改修を行う。
改修内容	● 改修に際しては、過去の改修、修繕内容及び点検結果等を考慮し、残耐用年数に応じた整備内容を設定することを基本とする。 ● 整備手法については、施設の運営形態を考慮して、部位別、工種別等に効率良い手法を用いて行い、整備水準は原則として現状復旧を基本とするが、省エネ改修、バリアフリー及びユニバーサルデザイン等の機能向上については積極的に検討する。

3. 概算工事費【本編 P28～30】

改修単価の設定

- 対象施設に改修実績があり、改修工事費用が明確になっている場合や、同種の工事实績資料等がある場合は、その費用を使用。
- 工事实績資料が無い場合は、「建築物のライフサイクルマネジメント用データ集（公益社団法人ロングライフビル推進協会）（令和2年改訂版）」掲載単価をデフレーターで調整した単価を使用。

概算工事費の算出条件

使用単価	算出単位	優先度
大野城市改修工事实績費用	施設当 延床面積当	1
「建築物のライフサイクルマネジメント用データ集（公益社団法人ロングライフビル推進協会）」単価	数量当	2

事業の実施について	● 各施設の改修を実施する際は、各個別施設計画に掲載された概算事業費にとらわれず、施設の現状を把握し、実施計画では今後3年間の事業について必要最小限の改修となるよう精査し、更なる事業費の削減に努める。 ● 施設の長寿命化には予防保全が基本となるが、施設の規模や状態によっては事後保全も取り入れながら、経済性も考慮した施設の長寿命化を進める。
-----------	---

■事業スケジュール

2019年（令和元年）度～2028年（令和10年）度

（単位：百万円 百万円未満は四捨五入）

事業年度		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)		2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
施設分類												
保育所施設	当初計画	474	14	167	59	0	当初計画	0				
	実績	480	46	103	0	99	見直計画	35				
幼児・児童 施設	当初計画		0			5	当初計画	13				
	実績		76			0	見直計画	18				
放課後児童 施設	当初計画			29	6		当初計画	37	0	0	23	0
	実績			3	3		見直計画	5	5	20	23	15
保健施設	当初計画			148		0	当初計画			0		184
	実績			23		108	見直計画			89		0
高齢者 福祉施設	当初計画				61		当初計画		47	130	15	26
	実績				59		見直計画		44	73	12	144
障がい者 福祉施設	当初計画						当初計画					
	実績						見直計画					
その他社会 福祉施設	当初計画	30				31	当初計画	63	0	43	0	50
	実績	27				31	見直計画	0	65	0	42	0
その他施設	当初計画		7	0			当初計画			58		19
	実績		3	28			見直計画			0		0
合計	当初計画	504	21	344	126	36	当初計画	113	47	231	38	279
	実績	507	125	157	62	238	見直計画	58	114	182	77	159

※各事業の実施年度及び予算額については、毎年実施する自主点検の結果や社会情勢等により変更する場合があります。

※令和元～4年度は実績、令和5年度は予算、令和6～10年度は見直計画の金額を記載。

※劣化状況等に基づき、各施設の改修年度の調整を実施。

⇒（例）保健施設（すこやか交流プラザ）の一部改修を令和10年度から令和8年度に見直し。

4. 計画推進に向けた取組【本編 P32】

推進方針	● 個別施設計画に基づいた改修工事の実施、その検証、点検・改善等を通じて、適切な管理を推進する。 ● 小学校や公民館等の施設との集約化や複合化も考え、各所管と連携し、全庁的に総合的かつ計画的な管理に取り組む。
フォローアップ	● 公共施設のマネジメントを確実に実践していくため、計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）のサイクルを確立し、計画を効率的に推進する。

大野城市個別施設計画（児童・福祉施設ほか）

〒816-8510 福岡県大野城市曙町二丁目2-1
大野城市 総務財政部 財産管理課 【直通】 092-580-1825